



総合優勝パンゲア

今回の最終ステージで 2005 年度ジャ
パンカップも終了した。総合優勝は、
昇格組NOELの猛追を辛うじてか
わしたパンゲアが 2 連覇を成し遂げ
た。以下 3 位にラピス、4 位にウイン
グの同じく昇格組みが食い込み、5 位
にはピースV21。6 位には、第 1 期昇
格組みのシャドーが初のベスト 6 に入
った。3rd ステージのベスト 3 は、以
下の通り。1 位NOEL、2 位パンゲ
ア、3 位Get!!。

総合優勝は、パンゲア 2 連覇！

3RDステージ 優勝NOEL 2位パンゲア 3位GET!!



3rd 3位 Get!!



3rd 優勝 NOEL

SSKの観戦手記

最終ステージの戦績いかんで総合優勝の行方、或いは昇格、降格が決定するだけに各チームとも気合の入ったいい試合が多かったようだ。まず、NOEL、パンゲア両優勝候補ともに、予選で思わぬ取りこぼしがあり心配されたが上手く立て直してきたところはさすがであった。両チームに共通するのは、全員バレー。前回は記述したようにボールに対する集中力とチームワークの良さが他より優れている。チーム一丸となり大会に臨む姿勢は立派であり見習うべきところであろう。今回両チーム以外で目に付いたのは、初のAリーグ入りを果たしたGet、MAX、シャドー。個人能力は十分なのに何故か過去一度もAリーグ入りの無い「寝続けた獅子Get」が、ようやく本領発揮した。オールラウンドの家入&高橋。トス回しの上手い高橋。(高橋姉妹は、どちらが姉か妹かはよく分かりませんか？すみません。)そしてファイナルレシーバーの怒留湯の四人が自分の果たすべき仕事をキチンとこなしていたように思う。特に予選での大逆転がチームにいい影響を与えたと思う。天下一品の「諦めの速さ」が影を潜め、勝利に対する執念を感じさせられた。MAXも豪打田中と片足ジャンプの重永を田舎育ちのセッター松岡が上手くリードし奇跡のAリーグ入りを果たしたのは見事であった。これからは都会的センスを身に付けパチンコばかりせず頑張っ
て欲しいものである。(続く)

ミニバレー界の生きた化石コンビとして有名な還暦目前の長老西田が、年齢を感じさせない動きで、「そのまんま東」似で自慢の顔を負傷（足のもつれが原因らしい？）した花里をはじめチーム全員を上手く引っ張った。このチームはバレーセンスというより泥臭い拾うバレーがよく似合っているようだ。上手さで今回の好成績を勝ち取った感じがする。

2連続Aリーグ入りのラピスには強者の風格を感じた。今までは速攻&変則打法が目立っていたが今回はこれまでのスピードに加え気迫溢れるレシーブに目を見張るものがあった。

これは、個々の選手が相手の動きを予測したポジショニングを心掛けた成果だと思う。

総合で4位に入ったウイングは、今回予選での取りこぼしが大きく響いた。しかしながら、このチームに近い将来ミニバレー界トップに君臨する匂いを感じるのは私だけではないように思う。今回の結果をバネに更に飛躍して欲しい。ピースV21は、チーム分散による選手不足を懸念する。1~2チームに集約すればいいチームができるような気がする。それでも総合5位というのは立派である。

【注釈】ミニバレーの生きた化石コンビの一方は名和道場主！お二人とも先の大戦で戦火をかいくぐってきた体験からか、誰よりも世界の平和を願っている方々です。お二人にお会いしたら、先ず合掌しましょう！願わくば米寿（注 もう少しです。）までは続けて欲しいものです。ガンバッテ！】

【注釈 その2 年間ランキングBEST6】

1位パンゲア 2位NOIEL 3位ラピス
4位ウイング 5位ピースV21 6位 シャドー

総合3位 ラピス



総合4位 ウイング



撮影拒否チーム

「写真撮影？大会前に撮らんかい（怒）！化粧取れた顔で写れるかいナ！アホ！ボケ！カス！」と激怒された総合5位ピースV21。

「写真？チョット清ちゃん！腫れ上がった顔で、何で写らんといかんと〜！（カゴンマ弁抑揚で）」と泣きかぶった総合6位のシャドー。皆さん！想像してください！（取材も大変なんですよ？分かりますよね！命がけです。）

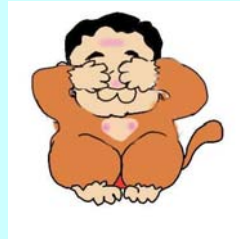
初のAリーグ MAX



威風堂々！ J2 総合1位スクエア



シーッ！秘密のリンゴ



特集号！乞う！ご期待！

J2 総合2位シークレットアップル

スクエア、シークレットアップル、ピースV21花の3チームJ1昇格！

威風堂々！堂々たる体格を誇るスクエアが、コート占有率とJ2優勝の2冠を完全制覇した。対戦した相手チームに感想を求めると「皆さん同じような感じの人ばかりですから、狙いに戸惑ってしまって・・・あのチームだけ一人ひとり色の違うユニフォームの着用を義務付けしてほしいものです。」との意見が多数聞かれた。ナルホド！四つ子みたいなチームで完成されたチームでもある。J1でもベスト10に入れるだけの力があると思う。来期は、NOELに続き昇格則ステージ制覇を狙って欲しい。

ピースV21花も写真拒否組。理由は前述した通り。ここには大砲大川原の存在が脅威。J1での姉妹対決が楽しみである。(エ～ッ、姉妹？親子対決じゃないの？)

悲願10年！J1昇格を果たしたシークレットアップルは、お色直しをして登場するとのことで次回特集号を組むことになった。(ナンデモSSKを豪華ディナーにご招待するらしい？そのための特集号との噂もある。彼はムチとロウソクじゃなかったアメとムチに弱いからね～え？)



J3 総合優勝 Cat's

祝J2
昇格



J3 総合2位 無幻

激戦のJ3 Cat's が制す！

1位Cat's、2位無幻、3位PHOENIXの3チームが嬉しいJ2昇格となったが、実力的には十分J1クラス。悔やまれるのはシャーマン！三拍子揃った村上、中村を擁しながら今回のBリーグ落ちで昇格を逃してしまった。今回の結果をしっかり受け止め来期がんばって欲しい。昇格チームは、いずれも攻守のバランスがとれた好チームであり、あすのジャパンで主役になるチームとなろう。また、PAPの上達ぶりには、ある意味、驚嘆さえ覚えた。大会毎に着実に力をつけてきており将来が楽しみなチームである。



J3 総合3位 PHOENIX



総合優勝 シャーマン

シャーマンは、マン&三吉の強力二枚看板とベテラン永松のリードで二枚強力サウスポーを擁する無幻を僅かに抑え総合優勝を遂げた。両チームとデビルズの3チームが実力どおりの戦績を収めた。本年度、初参戦した針魔王が4位と大健闘したことは賞賛に値する。チーム練習なしでこの戦績を出すのであるから相当な素質があるようだが、「何よりもミニバレーが好き」という気持が一番だと思う！アイリッシュは、セイヤの故障が痛かった。今回は、地区行事等と重なり無断欠場したチームを含め棄権チームが多かった。女子の「死ぬか生きるか」の死闘に比べ男子の意識の低さが残念である。

総合でシャーマン初制覇！
年間ランキング 1位シャーマン 2位無幻 3位デビルズ



総合3位 デビルズ



町内運動会、学校の運動会と重複してしまった最終ステージですが、合計7チームが棄権という過去最悪の記録を更新した。内訳は無断欠場2チームと不慮の出来事での欠場1チーム、残りは行事と重複が4チーム。欠場チームの大半は、登録ぎりぎりまで選手探しに奔走されたようですが、本大会は様々な出来事を考慮し8名までの登録を認めています。更には各ステージに追加登録制度までも設けていますから、選手不足による欠場は、本来無いはずと認識しております。各チームとも大会運営（システム）を再認識され今回のようにならないよう選手登録も慎重に行っていただくように切にお願い致します。

役員の皆様はじめ皆様方のご協力により、本年度も無事終了することが出来ました。来期は5周年を向かえ、更に充実した大会を目指したいと思っておりますのでご協力お願い申し上げます。また、大会の補助としていつもご苦労をかけているアニメHPで有名な「SADA」チャンと夫が三ちゃんのダンシング「みっちゃん」の存在なくして大会の運営は考えられません。この場を借りて厚く御礼申し上げます。自分を捨てて皆様が気持ちよく大会に参加できるよう頑張っている裏方さん達があってこそこのジャパンカップです。とにかく試合に熱くなり、自分達のことしか考えない人もいますが、奉仕の精神で一生涯懸命頑張っている人々に重ねて感謝の意を表したいと思っております。本当にありがとうございます。
【SSKの苦言】4年間を振り返りますと毎年所属チームが相違している選手がいます。このことは創設時の基本から大きくそれております。慎重に且つ「チーム愛」を持って登録するようにお願い致します。